

第 2 回脱炭素対応新事業展開モデル創出支援事業に係る 公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和 4 年 4 月 4 日（月曜日）14 時 00 分から 16 時 00 分

場所：マイドームおおさか 4 階 研修室

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（公募要領に記載）に基づき、3 名の選定委員会委員が企画提案公募参加資格の審査を行い、資格適合者について、書類審査及びプレゼンテーション審査を行った上で、100 点満点で総合評価を行った。最終的に選定委員の合議で評価し、評価点数の合計が基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3. 議事概要

≪提案状況≫

・提案事業者：2 事業者【採択予定者数：1 者】※申込順

A 提案者：株式会社クリーク・アンド・リバー社

B 提案者：有限会社 TTDesign

≪審査方法及び審査基準の確認≫

- ・公募要領記載の審査基準に基づき採点
- ・書類審査、プレゼンテーション審査、採点を経て集計
- ・集計結果を参考に、合議の上、最優秀提案事業者を決定
- ・府施策への協力と価格点は、事務局で事前に採点（各委員にて確認・審査）

≪書類審査・プレゼンテーション審査≫

・書類審査に数分、プレゼンテーション審査に 35 分、採点に 5 分（時間は約）

≪主な質問内容≫

- ・提案金額（人件費）の算定根拠について
- ・伴走支援する 5 事業者の選定基準・選定方法について
- ・脱炭素をテーマにした過去の取組み実績について
- ・過去の企業のサポート実績例について、またその中で脱炭素に当てはまるものがあるかどうか
- ・企業をサポートする上で、どのように事業を脱炭素と絡めていくのか
- ・企業選定のスケジュールについて

《最優秀提案事業者の決定》

書類審査及びプレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議制により評価点を決定したところ、「有限会社 TTDDesign」が採択基準（60 点）を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないため、同社を最優秀提案事業者として選定した。

（評価点及び提案金額）

最優秀提案事業者	総合評価点 (100 点満点)	企画提案部分 (85 点満点)	価格等提案部分 (15 点満点)	提案金額 (税込)
有限会社 TTDDesign	76.3 点	66.3 点	10 点	9,931,240 円

《講評での主な委員意見》

- ・最優秀提案事業者は、支援先の選定に際して実現の可能性を要素にいれていたほか、ブランディングの考え方、方向性が明快であった。
- ・最優秀提案事業者は、具体的に提示された過去の実績が、実践力を期待するに十分であった。
- ・A 提案者はメディアとのコネクション等もあるとのこと経験値は十分であったが、支援先を製造業に特化する提案であり、幅広い業種の企業を支援対象とする本事業の趣旨と比べて不足を感じた。
- ・本事業の実施にあたり、プロデューサーは、支援先企業内部の調整や管理に気をつけて欲しい。

4. 選定委員会委員（敬称略・50 音順）

所属・職名等	氏 名	選定理由
大阪弁護士会	安達 友基子	法律の専門家であり、企業情報の取扱いや公平性・公正性などコンプライアンスに精通しており、本業務の提案内容の法的妥当性を審査。
大阪経済大学 経営学部 教授	江島 由裕	中小企業の経営状況や業界動向などの知見を有するなど、中小企業の経営に精通しているほか、企業の新事業展開にも知見を有しており、本事業の提案内容について、企業側の視点に立っての妥当性や実効性等を審査。
一般社団法人 大阪府中小企業診断協会 理事	中井 勝博	中小企業経営についての知見を有しているほか、企業におけるエネルギーコストの低減に対する技術的知見も有しており、本事業の提案内容である脱炭素に向けた対応の有効性や実効性等を審査。